

吟魂碑

武田静山

花詠月吟真善美

吟筇蘇踏涼風坐

岳精の靈韻吟骨を清め

屹立す吟碑松籟の中

【作者】武田静山（一九二二〜一九八三年）（大正一年〜昭和五十八年）・山形県東村山郡（現・山形県 山家本町）に生れる。本名：昌俊。

岩手医学専門学校（現・岩手医科大学）卒業後、軍医 大尉として北支駐屯軍に勤務、戦後 山形市内に内科「静山堂」を開業し地域医療に尽力され、勲五等瑞宝章を受章、昭和30年頃より本格的な作詩活動を始められた（総数300首以上）。「岳精流吟魂碑除幕式を祝す」（続天35）など多くの作詩を通じ岳精流日本吟院にも貢献され、顧問も務められた。昭和五十八年（一九八三）二月十五日七十歳で亡くなられた。